

平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	ASEAN貿易投資観光促進センター拠出金(義務的拠出金)			担当部署庁	アジア大洋州局・南部アジア部			作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	昭和56年度開始			担当課室	地域政策課			課長 伊従誠	
会計区分	一般会計			施策名	Ⅶー2 国際機関を通じた経済及び社会分野に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条題3項			関係する計画、通知等	「東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センターを設立する協定」第10条第1項				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ASEAN各国から日本への貿易促進、日本とASEAN各国間の双方向の投資の流れの促進、観光客の増加、人物交流の拡大を図る活動を行うことにより、ASEAN各国の経済成長及びASEAN各国間の格差是正の努力を支援し、もって日ASEAN関係の発展に貢献すること。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)貿易関係:ASEAN製品の展示商談会の開催、商品開発専門家の派遣、ASEAN製品の対日輸出市場調査等。 (2)投資関連:投資家ミッションの派遣、投資セミナーの開催、ASEAN各国投資情報の作成等。 (3)観光交流関連:観光関連人材育成事業、観光フェアの開催、在京ASEAN各国大使館、ASEAN各国友好団体と連携した各種文化事業の実施等。 (4)その他:ホームページ及び刊行物による情報発信、ASEAN関連統計資料の作成等。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	185	185	181	181	180		
		補正予算	-	-	-				
		繰越し等	-	-	-				
		計	185	185	181				
	執行額		185	185	181				
	執行率 (%)		100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	貿易展示商談会を通じた契約成立額			成果実績	米ドル	19,417,500	26,873,000	42,818,800	45,000,000
				達成度	%	—	132%	152%	
	ASEANホール(日ASEANセンター内に併設された多目的ホール及び常設展示場)への来場者数			成果実績	人	35,909	53,646	40,553	42,600
				達成度	%	—	142%	72%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	日ASEANセンターが主催した貿易・投資・観光交流分野及び広報活動における事業の合計数			活動実績 (当初見込み)	回	44 ()	63 ()	60 ()	— ()
単位当たりコスト	3,017千円(23年度)			算出根拠	義務的拠出額を事業件数で除したもの。				
平 成 2 4 ・ 2 5 年 度 予 算 内 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	拠出金	181	180	-					
	計	181	180						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 況・ 算の 状	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	貿易、投資、観光、人的交流等の分野におけるASEANとの関係強化は我が国外交の優先課題の一つ。また、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	センターにおいては、支出先の選定に当たり競争入札を実施する等、資金の適正な使用に努めている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・ 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	例えば、2011年度には、貿易展示商談会を通じたASEAN側と日本の企業実績は約4,900万ドル(2008年度比で約7.4倍)、各種行事が開催されるASEANホール(多目的ホール)への来場者数は約41,000人(2008年度比で約3倍増)と上昇傾向にある。 なお、2011年度のASEANホール来訪者が前年度比で減少しているが、この背景には東日本大震災の発生を受けていくつかの行事がキャンセルとなったこと等の影響がある。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し。	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー